



インスピレーションになる

国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2018~2019年
週報第26号
(通算2104号)

例会:平成31年1月30日

会長挨拶 久保田 和典



2月3日は節分

今週の日曜日2月3日は節分です。『節分』とは、読んで字の如く、『季節を分ける』と言う意味です。従って、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日の事を指します。しかし、室町時代頃より、冬から春になる時期を1年の境目として、『立春』は新年を迎えるのと同じくらい大事な日として、重要視され、江戸時代以降は、節分は立春の前日を指す場合が多くなってきたようです。

【豆まき】

節分と言えば『豆まき』ですが、季節の変わり目には、邪気(鬼)が生じると考えられており、豆は「穀物には生命力と魔除けの呪力が備わっている」という信仰、または語呂合わせで「魔目(豆・まめ)」を鬼の目に投げつけて鬼を滅する「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、1年の無病息災を願うと言う意味があるそうです。また、撒かれた豆を自分の年齢(数え年)の数だけ食べる。また、自分の年の数より1つ多く食べると、身体が丈夫になり、風邪をひかないという習わしがあるところもあるそうです。また、豆を撒く際には掛け声をかけると思いますが、通常は「鬼は外、福は内」と掛けていると思いますが、地域や神社によって異なる場合があるそうで、鬼は祭神または神の使いとしている神社、また方避の寺社では「鬼は外」ではなく、『鬼は内』としているようです。奈良県吉野町の金峰山寺で行われる節分会では役行者が鬼を改心させ、弟子にした故事から、『福は内、鬼も内』としているそうです。

【恵方巻き】

恵方巻きの「恵方」とは、その年の福を司る神様、『歳徳神』のいる方角のことを言うそうです。恵方巻きの起源は諸説あり、江戸時代から明治時代にかけて、大阪の花街で商人が芸遊びをしながら商売繁盛を願ったのが始まりという説が有名なのですが??その頃は「恵方巻き」という名前ではなく「太巻き寿司」や「丸かぶり寿司」と呼ばれていました。関西地方の一部で続いていた習慣でしたが、平成10年(1998年)に大手コンビニストアが全国販売する際に『丸かぶり寿司 恵方巻き』と言う名前で販売し「恵方巻き」と言う名前が全国に広まりました。商売繁盛を願って食べたのが始まりの恵方巻きですが、恵方を向いて一本まるごと食べることで無病息災・商売繁盛の運を『一気にいただく!』と言うことを意味しており、途中で止めると「運を逃す」とも言われていますので、喉に詰まらない程度で、頑張ってください。そして今年の恵方は???

今年の恵方は東北東です!私も今年は、北東ではなく東北東を向いて、喉に詰まらない程度で頑張ってみて下さい!皆さんも頑張ってみて下さい!ところで話は戻りますが、鬼のつく姓の家庭もしくは、鬼の付く

今年の恵方は



東北東!

地名・地域では『鬼は内』と言う掛け声が多いそうです!当クラブの鬼塚さん!!!掛け声はどうされていますか?もし毎年『鬼は外』と言っておられるなら、今年から『福は内!!鬼ヤンも内!!』を是非お勧めします!!

One for all All for ROTARY

【幹事報告】

- 2月のロータリーレート 1ドル=110円
- 2018年度下期普通寄付金一人当たり12,000円、40名分 480,000円を米山記念奨学会へ寄付致しました。
- 例会休会 長崎西RC 2月12日(火)
- 2月6日(水) 職場訪問 長崎市三重下水処理場 12時45分集合 13時~例会 ブルーのジャンパーとスリッパをご持参下さい。
- 2月3日(日) 補助金管理セミナー 12時受付 諫早市 ホテルセンリュウ 草野会長エレクトと前田幹事エレクト参加予定
- 本日、定例理事会



幹事 田中 徳之

- 2月6日(水) 職場訪問 「三重下水処理場」
- 2月13日(水) 卓話・長崎検番 三勇様
- 2月20日(水) IMIについて

今後の予定

ニコニコBOX



ニコニコ発表 榎屋会友

久保田: 本日は 松本紙店の森 由美子様、御来訪誠にありがとうございます。本日の卓話よろしくお願ひいたします。皆様、インフルエンザがはやってきていますので、お気を付け下さい!!

田中(徳): (株)松本紙店 森様、本日卓話、宜しくお願ひ致します。

大坪: 本日の卓話、(株)松本紙店 専務取締役 森 由美子様 よろしくお願ひします。

岡本: 草野さん「生ショコラ」ありがとうございます。増々の御繁栄ご祈念申し上げます。いただきます。

草野: ハッピーバレンタイン! 玄海酒造様の協力を得て、壱岐焼酎生チョコが完成しました。御試食下さい! 本日NCCのスーパーJチャンネルで放送されます。みて下さい!

田嶋: 森 由美子様、ようこそいらっしゃいました。たのしい一時をお過ごし下さい。

新島: 株式会社 松本紙店 専務取締役 森 由美子様、今日の卓話有難うございます。平成31年1月もあと一日です。一年あつという間に過ぎ去るのでしょね。年取らせんで~!

浜本、辻村: 幼稚園から中学生まで同級生だった友達が2月1日(金)NHK総合TVで午後7時半からオンエアされる実感ドドド! 「巨大カジマグロに挑む突きん棒魚、対馬海峡老兄弟の闘い」という番組にディレクター兼カメラマンとして制作に携わりました。お時間のある方は、よかつたらご視聴お願ひ致します。

東: なかなか例会にこれませんでした。本年もよろしくお願ひします。

丸木: 株式会社 松本紙店 専務取締役 森 由美子様のご来訪を歓迎致します。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

小計: 11名/¥22,000 累計: 321名/¥731,000

本日のご来訪者 株式会社 松本紙店
専務取締役 森 由美子様

卓話 古紙の品質を守るために

～紙リサイクルの文化を将来につないでいこう～



株式会社 松本紙店 専務取締役 森 由美子様

紙リサイクルへの協力ありがとうございます

紙リサイクル促進大使 「カミイちゃん」と「カミイママ」

公益財団法人 古紙再生促進センター

リデュース Reduce

ごみを減らそう!

- 買物はマイバッグで
- 過剰な包装は断ろう
- マイはしを再利用しよう
- 食べ残しはしない

リユース Reuse

くり返し使おう!

- リサイクルショップを利用しよう
- 詰め替え容器を利用しよう
- フーマークトを覗いてみよう
- リサイクルショップ

リサイクル Recycle

再び資源として利用しよう!

- 正しく分別しよう
- 資源物は厳密に回収へ
- 再生品を使おう
- 生ごみは堆肥に

1 紙リサイクルは文化のバロメーター

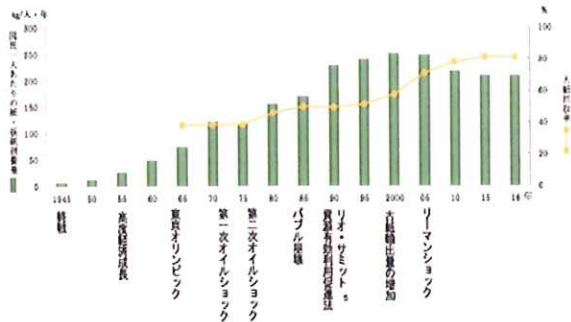
日本では、古紙は製紙原料として古くから利用されてきました。記録によれば、奈良時代に使用済みの紙をリサイクルして使用していたと言われています。

終戦を迎えた1945年の国民一人あたりの紙・板紙消費量は、わずかに3.7kgでしたが、経済復興を成し遂げた1965年には73.6kgに増加し、2000年には250.1kgに達しています(図1)。紙・板紙の需要の伸びに合わせて、戦後まもなく廃品回収業者による古紙回収が行われるようになりました。その後、紙・板紙製別の原料利用に配慮して新聞・段ボール・雑誌などに分けて古紙が回収されるようになりました。

1980年代に入ると、環境保護と資源リサイクルに関心が集まるようになり、資源の厳格回収や古紙の分別回収が社会的に浸透するようになりました。1965年の古紙回収率は、38.3%でしたが、2016年には81.3%に達し(図1)、古紙利用率⁴⁾は、製紙原料の64.2%を占めるまでになりました。2000年頃から、中国を中心としたアジア諸国への輸出量が増加し始め、回収率と利用率の差が大きくなりました。今日では、歴史的に見ても高い回収率と利用率を維持しています。

こうして紙リサイクルは日本の文化の一つとして定着し、紙や板紙の原料の必需品となっています。昔から「紙の消費は文化のバロメーター」と言われていますが、今や「紙リサイクルは文化のバロメーター」と言えるでしょう。

こうした長年培われた紙リサイクルの文化を絶やすことなく、将来につないでいくことが重要です。



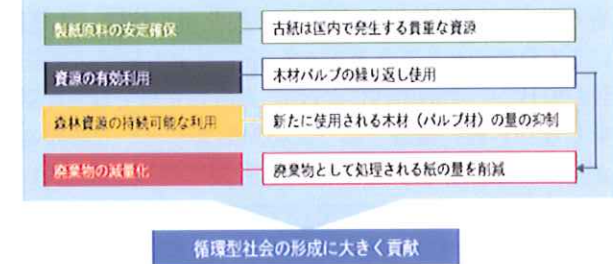
出典：古紙再生促進センター調べ

1 紙・板紙：紙は新聞、印刷・模写用紙、トイレットペーパー、包装紙などの総称、板紙は段ボール、紙張用板紙、紙製瓦葺きの総称。
 2 国民一人あたりの紙・板紙消費量の算定式：紙・板紙消費量÷日本の人口
 3 古紙回収率：日本国内で消費した紙・板紙のうち古紙として回収した紙・板紙の割合。算定式：古紙回収量÷紙・板紙消費量
 4 古紙利用率：日本国内の製紙原料のうち古紙と古紙パルプを利用した割合。算定式：(古紙量+古紙パルプ量)÷(古紙量+古紙パルプ量+木材パルプ量+その他製紙原料量)
 5 リオ・サミット：環境と開発に関する国際会議

紙リサイクルの文化とその背景

- 加工貿易の歴史**：終戦後、国内資源に乏しい日本は、海外から資源を輸入し製品を生産して輸出する「加工貿易」で発展してきました。こうした日本の特性は、資源リサイクルに対する意識の土壌になっていると考えられます。
- 資源リサイクル**：1980年代の環境保護や資源リサイクルに対する意識の高まりは、全国的な古紙回収システムの整備を後押ししました。
- ごみ減量化**：全国の自治体が、ごみの減量という観点から資源回収に着手し始めたのも1980年代に遡ります。ごみの減量の背景には、焼却に伴うダイオキシン汚染や埋立処分場の逼迫などがあります。
- 資源有効利用促進法(リサイクル法)**：1991年に制定された「資源有効利用促進法」は、製紙原料として古紙の利用率目標を定めた法律です。紙パルプ業界の紙リサイクルの目標となっています。
- 環境教育**：紙リサイクルの文化を絶やさないためには、若い世代からの教育が非常に重要です。今日では、小学生を対象にしたさまざまなところで紙リサイクルの教育が行われています。

紙リサイクルの4つの意義



6 資源有効利用促進法は、循環型社会を形成していくために必要な3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取り組みを総合的に推進するための法律です。事業者に対して3Rの取り組みが必要となる業種や製品を指定し、自主的に取り組みを具体化する内容を法令で定めることとしています。

司 会 / 高木哲郎
 写真撮影 / 中村哲也

創立 / 昭和49年4月30日
 承認 / 昭和49年5月22日
 例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
 TEL 843-6635 / FAX 845-9411
 URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー

	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率	出席率
1月16日	40	28	10	0	73.7	
1月30日	40	29	9	2		76.3

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
本年度	76.8	79	77.7	79.8	71.7	71.7						
前年度	79.9	84.9	80.3	78.6	82.5	73.8	78	79.5	77.9	80.5	80	82